

ソバ新品種「出雲の舞^{まい}」の育成

栽培研究部 作物グループ 橋本 忍

日本三大ソバの一つとして有名な出雲ソバは、県内自給率が20%程度で、栽培品種も県外育成の「信濃1号」に頼っています。そこで、島根オリジナル品種の育成を目標に、早生で倒伏に強い「牡丹そば」を母、出雲ソバとして良食味の「横田在来」を父として交配育種により新品種「出雲の舞^{まい}」を育成しました。

○特性概要

- 1) 成熟期は、「信濃1号」に比べ4日遅く「横田在来」に比べ10日早い中生種です。
- 2) 草丈は、「信濃1号」に比べ5cm、「横田在来」に比べ12cm短く、倒伏は「信濃1号」、「横田在来」に比べ少なくなります。
- 3) 収量は、「信濃1号」に比べ6%、「横田在来」に比べ15%多収です。
- 4) 3つの品種の中で千粒重は、約24gと中間ですが、容積重は約670gと最も重く、製粉歩留は、「横田在来」と同程度に高くなります。
- 5) 麺の色は「信濃1号」に比べ濃く、食味では香り、味が優れます。

○適地及び栽培上の注意

- 1) 平坦～山間(標高500m以下)に適します。
- 2) 播種期の晩限は平坦部で8月下旬、山間部で8月中旬です。
- 3) 耐湿性は強化されていないので、従来の品種と同様に排水対策を万全にします。
- 4) 特性を保つため計画的な種子更新を図り、特性の維持に努めて下さい。

表1 試験成績(平成19～22年平均)

系統	成熟期	草丈	倒	子実重	千粒	容積
品種名	月.日	cm	伏	kg/10a	重g	重g/L
出雲の舞	10.19	104	微	150	24.3	673
信濃1号	10.15	109	少	141	33.3	622
横田在来	10.29	116	少	130	18.3	664



左「信濃1号」 中「出雲の舞」 右「横田在来」

表2 食味(「信濃1号」との比較 H21年)

色	香り	味	こし	歯ざわり	総合
**	**	**	*		**
1.5	0.8	0.9	0.7	0.8	1.2

注1)尺度 -3:不良、-2:少し不良、-1:僅に不良、

0:同等、+1:僅に良、+2:少し良、+3:良

注2)*は5%、**は1%水準で有意差あり

注3)パネラー数17人